

応募内容(競技部門用)

No.1	タイトル まじかるいめ～じこんぱり～た あの時晴らしい絵をもう一度
No.2	1) 予定開発期間： 5ヶ月 2) 予定開発人員： 3人
No.3	<p>実現方法</p> <p>本作品は、問題取り込み部分、探索部分、解答表示部分、解答送信部分からなる。各部分間のデータのやり取りはファイルを解して行う。各部分の基本仕様を以下に記す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 問題取り込み部分 コートサーバから問題データをダウンロードし、探索を行うノートパソコンに保存する。 2. 探索部分 境界ピクセルの色の類似度を元に各断片間の適合度を計算し、それをもとに探索を進める。基本アルゴリズムの異なる探索プログラムを2種類用意して2台のPCで並列実行する。 <ul style="list-style-type: none"> ・アルゴリズム A 外周にくる断片を判別して優先して配置し、以降は弛緩法を用いて配置済みの断片と適合度の高い断片を順に配置していく。 ・アルゴリズム B 適当な断片画像を1つ選び出し、その周囲に他の適合度の高い断片を配置するという形で大きな部品を複数作り出す。人間から見て明らかに間違っていると思われる部分は GUI でチェックを入れて別に切り離す。最後に、出来上がった部品の境界線を元に部品を並べ、結果を出す。 3. 解答表示部分 組みあがった写真をウィンドウに表示し、間違った部分にユーザがチェックを入れて再探索を行う。 4. 解答送信部分 解答をコートサーバに送信する。
No.4	<p>使用ソフト</p> <p>J2SDK Visual C++ Toolkit 2003</p>
全国高等専門学校 第15回プログラミングコンテスト：新居浜	